


家庭教育講演会(書写中学校)

**親から子へ  
~かかわりの糸を結ぶ7つの言葉~**

「言葉はスリムなほど伝わる」(第1の言葉)

拙著:「かかわりの糸を結ぶ21の言葉」から  
セレクトして私の考えをお伝えします!



名城大学 曾山和彦

2017.10.29 <sup>1</sup>

**現代の子ども像と  
支援の基本方策**

「どうせ...」  
「うざい、死ぬ!」

家庭でも地域でも  
子どもにかけられる  
大人の言葉が以前に比べ  
減ってきています。

- 自分にOKと言えなければ、他者には  
尚更OKとは言えない。自分を大切に  
できなければ他者は尚更大切にできない  
→ **自尊感情**(自己評価の感情)を育もう!
- 他者とかかわる技術・コツがなければ  
他者を大切にできない  
→ **ソーシャルスキル**を育もう!

キーワードは**自尊感情**と**ソーシャルスキル**  
どちらも**かかわり**の中でしか育たない  
人が人になるには**人**が必要

私たち大人ができることはたくさんあります! <sup>2</sup>

**ソーシャルスキルを  
育むワザ ~2本のアンテナを立てる~**

「挨拶する」  
スキルを育むには?

- うまくやれていないときを見逃さない

・対決 メッセージ;  
・対決 メッセージ;  
・「 」;

・肯定 メッセージ;  
・肯定 メッセージ;  
・

年齢、発達段階、障害特性への留意が必要! <sup>3</sup>

**年齢・発達段階への  
配慮とは**

褒め言葉は  
万能ではありません

- 「注意・指示&褒め言葉」が効く・効かない境は?  
→ **10歳**or**思春期**
- 「子どもは褒めて育てる」...大ウソ!?  
→ 「境」と「落とし穴」

「大揺れの船(思春期)」から、子どもが海に投げ出された時、  
泳いで行く・浮き輪を投げる等、助けられる大人に!

知識・理論・技法 ← 例: **アイメッセージ** & **勇気づけ**

親業 アドラー心理学

「私」の気持ちを伝える(第3の言葉)  
「」は最強・最高・最「幸」な言葉 <sup>4</sup>

**「型」の中に見いだす  
違いが「個性」になる** (第4の言葉)

松平氏の言葉

- ただの我が儘を「個性」と誤解していないか

技術・コツ・テクニックを身につけるには、「型」を習得することから始まる。私の卓球も合気道もスピーチも全ては「型の教育」。ソーシャルスキルとは「人とかかわる技術・コツ」のこと。例えば、挨拶やうなずきというスキルもまずは「型」を教える。ある程度、「型」が身に付く中で、「元氣な挨拶」「しっとりとした挨拶」などの違いが、その子らしい「個性」として見えてくる。

<sup>5</sup>

**自尊感情を  
育むワザ 1**

言葉をかけることが「王道」

- 子どもが持っている「グローブ」に「ボール」を投げる(第5の言葉) & カイン・コンプレックスを心に留めおく(第6の言葉)

気になる子は「褒められ、叱られ」て、「ボール」を「グローブ」で比較的多く受けている。きょうだいは?  
気になる子には、家族皆で、学校全体で「ボール」を投げよう!

- 子どもの「長所」や「好き・得意なこと」等を使い、  
**褒める・勇気づける・認める**

「陰褒め」でお互いの仲をとりもつ (第7の言葉)

<sup>6</sup>

**自尊心を  
育むワザ 2**

私たちは「禁句」を言いがち

1時間かけて宿題が半分終わった子どもを見て…

<禁句>

(年齢に応じて)

「見方」を変えて、子どもの「 」になる!

7

**おわりに**  
~「7つの言葉」にプラスアルファ~

- 正しいことを言うときは少しひかえめに言う(吉野)
- 子育ての今、見ている景色も楽しむ(曾山)
- 笑うから幸せになる(アラン)

また、お会いしましょう!

8

参考文献はもちろん!

**親から子へ  
かかわりの糸を結ぶ21の言葉**

今、私が一番創りたかった本・「先生方の応援者」であることに加え、「保護者の応援者」にもなりたくて書き上げた本です!

是非、お読みください!

HP:「KAZU・和・POCKET」

9

**1~7の言葉**

1. 正しいことを言うときは少しひかえめに言う
2. うまくやれているときを見逃さない
3. ほころびは小さいうちに修繕する
4. 言葉はスリムなほど伝わる
5. 「私」の気持ちを伝える
6. 今、見ている景色を楽しむ
7. There is always another way

10

**8~14の言葉**

8. 考え方次第で悩みは消える
9. 「沈黙」の中にも言葉がある
10. 「型」の中に見いだす違いが「個性」になる
11. フレンドリーではありたいがフレンドにはならない
12. うなずきという「現実の打ち出の小槌」を振る
13. 大人の階段を一步先に登っている
14. 関係づくりの第一歩は相手への関心から

11

**15~21の言葉**

15. 「引き算」ではなく「足し算」をする
16. カイン・コンプレックスを心に留めおく
17. 「陰褒め」でお互いの仲をとりもつ
18. 子どもが持っている「グローブ」に「ボール」を投げる
19. ストロークバンクを「プラス」にしておく
20. 倒れずにいられた理由を考えてみる
21. 笑うから幸せになる

12